

News! the 世界遺産

京急バス「りんどう号」が世界遺産登録のメッセンジャーに



京浜急行バスが運行するレトロ調のバス「りんどう号」が、「鎌倉は世界遺産登録をめざしています」というメッセージと「武家の古都・鎌倉」のシンボルマークを車体に描き、2年ぶりに復活しました。

車名は鎌倉市の花である「りんどう」から付けられたもの。運行初日となる昨年10月27日には、JR鎌倉駅東口にて出発式が開催されました。

鎌倉駅東口から大仏前までの路線で、平日は午前8時頃から午後5時頃まで13便、土日祝日は9便運行され、車内のモニターテレビでは世界遺産候補

地をはじめ鎌倉の名所や四季の風景が放映されます。

皆さんもりんどう号に乗って、鎌倉の映像を楽しみながら、世界遺産の候補地を訪ねてみませんか。

在米日本大使館で、鎌倉の世界遺産登録をアピール！

世界遺産を目指す鎌倉を世界に知ってもらおうと、鎌倉在住のアート・ビーズ・クリエーター金谷美帆さんの作品展が昨年9月10日から11月20日までワシントンの在米日本大使館広報文化センターで開催されました。

会場で関連の映画上映会や講演会も開かれた日は、米各地のビーズ作家、スミソニアン美術館学芸員やギャラリーオーナー、大学教授ら日本の現代アートやビーズに興味を持つ人を中心に、100人を超す観客が訪れました。

金谷さんはワシントンから「日本人の手先の器用さにアメリカ人が驚いていました。日本では源平池をモチーフにした和衣裳『夏日』はあまり目立たないのですが、こちらではこれが一番人気。蓮と鯉の図柄と色の組み合わせの具合だと思います」とのコメントを「武家の古都・鎌倉ニュース」編集部に寄せてくれました。



ワシントン在米大使館にて。
ビーズアート『鎌倉世界遺産登録絵図』と金谷美帆さん

金谷さんは講演で、展示作品についての詳しい説明とともに、鎌倉の紹介と鎌倉が世界遺産登録をめざす意義についてもお話したとのこと。丹念に制作したビーズアートが、鎌倉世界遺産登録推進のために、海外で役立ったことがとてもうれしいと語っていました。

鎌倉世界遺産登録推進協議会ホームページ、只今更新中！

<http://www.shonan-it.org/KWH-kyogikai/>

古都鎌倉の世界遺産登録についての最新情報や、会報バックナンバー、世界遺産MAPなど、楽しい情報を満載しています。ぜひ、クリックしてみてくださいネ！